

学校給食センター、世界遺産関連施設建設は指摘を受けとめ着手すべきでは
市長／意見等を踏まえ、判断する。



田中次廣 議員

学校給食センターの設計見直しについて

議員 前回の議会で設計の見直しを含め検討することのことであったが、どのような見直しをされるのか。

市長 設計の見直しに当たっては、これまで議員の意見など踏まえ、総合的な検討を行い、最終的な判断をしなければならぬと考えている。

議員 令和2年9月に供用開始をしたとき給食数を3,800食と見込んでおり、児童生徒の減少

で5年後（西暦2025年）には3,500食、10年後には3,100食と予想しているとの答弁もあっている。このようなことを考慮し、設計の見直しについては、議員、関係者からの指摘、意見を十分受けとめ建設に着手すべきと思うが。

市長 そのような流れの中で、今進めている。

議員 世界遺産登録後（昨年7月から11月迄）に2万8,800人、月平均5,760人の方が原城を訪れたと報告があったが、その後の訪問者数は。

地域振興部長 昨年の登録後、本年の5月まで4万7千人と推計している。

いというのは基本的なスタンスである。



新学校給食センター建設予定地（旧龍石小学校跡）

世界遺産関連について

議員 世界遺産関連施設建設にあたっては、事業費の精査を行い、華美にならないように整理するとのことだが、大型事業の建設は慎重に着手すべきと思うが。

市長 今指摘のような形で、進めなければならぬ



質問の様子を動画で見よう

移住定住促進の推進について

議員 これまで、移住定住について取り組みをおこなっているが、何名の方が移住されたのか。

地域振興部長 平成28年から今までに55名で、このうち本年度は19名移住された。

議員 本市の置かれている地理的条件、就職などのことを考えると、移住による急激な人口増というのは難しいと考える。今後は他の自治体になんい特色ある取り組みが必要になってくるのではないか。

国保税46万円、協会けんぽ保険料24万円を比べての市長の感想は
市長／大きな違いだなあと正直思った。



小林知誠 議員

確定申告について

議員 3月の確定申告時に、国民健康保険税が記載されていないことが判明した。理由は何か。

市長 チェック漏れである。

市民生活部長 作業の確認誤りにより、記載漏れに至った。

議員 これは初歩的なミスである。国保税を窓口で払っている数を伺いたい。

市民生活部長 1万6,323件である。

議員 その中で今回のよ

うなミスはいくつあったのか。

市民生活部長 他になかった。

国民健康保険税について

議員 年収400万円、家族構成が夫婦と子供2人の国民健康保険税はいくらか。

市民生活部長 年税額46万7,800円である。

議員 国保税は、医療分・支援金分・介護分の3本柱になっている。3本の柱の中にそれぞれ所得割・均等割・平等割の金額が決められている。なかでも均等割は、家族数に応じて税がかかり、4人家族で3万5,800円の4人分14万3,200円が税金になる。

長崎県の協会けんぽの保険額は、前述の年収・家族構成で24万4千円である。この差を見て市長の感想はどうか。

市長 大きな違いがある。

議員 これまで、南島原市は国保加入者の負担を抑えるため一般会計から

繰り入れをしてきた。しかし、今年度は約2億円の繰り入れを止めたので、加入者の負担が増えてきた。少しでも負担を減らす方策として、就学前511名の均等割1人3万5,800円を減免できないか。

市民生活部長 国保の入りの18億円は変わらないので、他の分の税率を変えなければならなくなる。また、県下で統一した納付金と税率が進んでいるので、繰入金をする南島原市が不利益を受けることになり難しい。



質問の様子を動画で見よう

2019年度（令和元年）南島原市国民健康保険税 税額の決め方

内容	医療分	支援金分	介護分
①所得割 世帯内加入者一人分計算	95%	30%	2.6%
②均等割 加入者数に依り計算	27,800円	8,800円	9,900円
③平等割 1世帯に2人計算	24,600円	8,000円	8,600円

2019年度（令和元年）南島原市国民健康保険税